

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

H23・24年度分キャッシュフローは大幅な設備投資の影響がキャッシュフロー計算書に表れていましたが、25年度はそこまでの設備投資が無かった結果、営業活動でのキャッシュフローは税引前利益+原価償却費と言えます。そこから投資活動・財務活動によるキャッシュフローを差し引いた分が現金・普通預金（=キャッシュ）の増加に貢献していると言えます。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
税引前当期純利益	対前期 22,384 千円減少	売上の減少、諸経費の増加
現金及び現金同等物の増減高	対前期 103,780 千円の増加	前期においては大規模な設備投資（ボイラーの交換等）を行ったため支出が増え、現金の期末残高が減少したが、当期は臨時的な支出がなかったため、相対的に現金の増加となった。

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額（単位：円）	補助金の使途
該当項目なし		

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料（単位：円）	委託業務の内容
該当項目なし		

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額（単位：円）	減免理由
該当項目なし		

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：株式会社かほく・上品の郷

担当部署名：河北総合支所地域振興課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

震災特需的な傾向も落ち着き、震災前の客数に落ち着いてきているようだ。
これ以上の減少にならないよう、目標値達成に向けて努力を期待する。

（2）主要事業の成果、課題

道の駅としての評価は高いと思われる。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

資産・負債の状況は、ほぼ横ばいである

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

売上高の減少に加え、販売費 一般管理費の増加により当期純利益は大幅な減少
となっている。

(3) キャッシュフロー計算書

全体的なキャッシュフローは前年度に比べれば持ち直しているものの、前々年度には程遠い数字である。これも震災特需が落ち着いた影響と思われる。

(4) 市による財政・金融支援等

市からの財政支援は会社設立時の出資のみ

3 法人に対し市が期待する役割等 (担当部署所感)

情報や交流の拠点施設として、道路利用者や地域住民等に対し、より一層親しまれるようサービスの向上及び運営の効率化に努められることを期待します。

